

新型コロナウイルス感染症患者の発生について

昨日（5月31日），函館市内において新型コロナウイルス感染症の患者が確認されましたのでお知らせいたします。

函館市内においては、陽性者数が減少傾向にありますが、感染力が強いとされるB.A. 2が主体になっていると考えられることから、引き続き、あらゆる場面で感染への警戒が必要です。

また、マスクの着用については、気温や湿度が高くなり、熱中症へのリスクが高くなる季節を迎えることから、屋外においては、ほとんど会話をせず、人との距離がある場合やすれ違う程度の場合はマスクを外すなど、国で示している基準を参考としながら健康リスクへ留意願います。

北海道では、5月27日から「感染拡大防止に向けた道民の皆様へのお願ひ」として、「三密（密閉・密集・密接）回避」や「人との距離の確保」「マスク着用」「手指消毒」「換気」をはじめ、飲食の際は大声を出さないなど基本的な感染対策の徹底のほか、重症化予防のための積極的なワクチン接種を呼びかけておりますので、ご協力をお願ひいたします。

1 新規陽性者等の概要

(1) 陽性者数

84人	市内	15,157例目	～	15,240例目
	道内	358,830例目	～	358,913例目

(2) 居住地別

函館市	84
函館市外（道内）	0
函館市外（道外）	0

(3) 性別

男性	43
女性	41

(4) 患者との接触歴

あり	63
なし	21

(5) 年代別

10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90歳以上
9	11	6	17	15	12	7	4	2	1

(6) 症状

無症状	軽症	中等症	重症
7	76	1	0

(7) 療養状況

入院	入院等調整中
4	80

※入院等調整中には宿泊療養施設および自宅での療養を含む。

(8) 死亡

死亡
0

2 函館市でこれまで取り扱った検査件数

総検査人数：延べ 69, 321人（うち陽性者 15, 240人）

3 その他

函館市内において、以下のクラスターが発生しました。

① 市内医療機関（市立函館病院） 5月30日から5月31日にかけて14人